

日時: 2021年2月28日(日)10:00~16:30 (9:30~ 受付開始)

会場: ZOOM による WEB 開催

実行委員長: ISC 京都: 中田光太郎

支部会協力: ISC 愛知: 中川昌樹、ISC 京都: 中田光太郎、ISC 阪神: 大森有樹、ISC 大阪1: 梁俊信、ISC 広島: 横山隆道、ISC 広島2: 小笠原一行、ISC 愛媛: 西原茂昭、Straumann

メインスピーカー: ITI Leadership Team 近藤 尚知、上浦 庸司

Program

(敬称略)

Time	Contents	ITI Role	Name
10:00	開会の辞	支部長	前田 芳信
10:05	ご挨拶 (ITI Vision 2021)	チェアマン	勝山 英明
10:10	リーダーシップチームからの報告	コミュニケーションオフィサ SC コーディネータ	上浦 庸司 近藤 尚知
11:00	ITI Fellow による教育講演 インプラント周囲炎と歯周炎との違いは？ —細菌学的検討—	ITI Fellow	和泉 雄一
12:00	昼食		
13:00	ITI Scholar 講演 ベルン大学におけるインプラント臨床- ITI scholar 2018-2019	ITI Scholar	秋野 徳雄
13:30	スタディークラブからの症例報告		
13:30	叢生を伴う上顎中切歯単独欠損に対して Staged approach と LOT を併用して治療を行った症例	SC 愛知メンバー	田中 陽平
13:45	審美領域における単独歯欠損の補綴選択	SC 京都メンバー	菅田 真吾
14:00	ストローマンインプラントを用いた 10 年経過症例の考察	SC 阪神メンバー	小嶋 一史
14:15	制限された審美部位に対するインプラント埋入	SC 大阪1メンバー	泉谷 剛行
14:30	コーヒーブレイク		
14:45	インプラントと歯周再生療法を併用した 2 症例	SC 広島メンバー	松尾 明
15:00	結合組織移植を用いた前歯部補綴	SC 広島2メンバー	上中 茂晴
15:15	デジタルとアナログを融合した 審美的なガムラインの形成法	SC 愛媛メンバー	大島 健吾
15:30	臼歯部遊離端欠損のインプラントが欠損に隣接する歯の喪失に与える影響の検討	SC 大阪3メンバー	八田 晃大
15:55	ストローマンからのアップデート	Straumann Japan	田口しの
16:15	閉会の辞	SC コーディネータ	近藤尚知